

中国全土の観客を感動と涙の渦に巻き込んだ“大催涙弾”映画が
あなたの心を濡らします。



おじいさんのやさしさが少女の涙を笑顔に変えた

幸せの絆

Warm Spring きずな

「幸せの絆」暖春 Warm Spring

第27回大衆電影百花獎最優秀作品賞 第27回大衆電影百花獎主演女優賞 第23回中国電影金鷄獎新人監督賞
第10回北京大学映画祭優秀児童俳優賞 第10回平壤國際映画祭映画組織委員會賞 あいち國際女性映画祭2005出品作品
脚本・監督:ウラン・ターナ(烏蘭塔娜) 製作:山西電影製作所 製作総指揮:リー・シュイホー(李水合) 製作:ティエン・ホイアイ(田惠愛) グァン・シンソン(管新松)
顧問:シェン・ウェイチェン(申維辰) 撮影:チー・レイ(智磊) 美術:リウ・ワンユウ(劉光玉) 編集:チョウ・シンジャ(周新霞) 音楽:チャ・ガン(查干)
出演:ティエン・チェンレン(田成仁) チャン・イェン(張妍) ハオ・ヤン(郝洋) ユー・ウェイジエ(于偉杰)

2003年作品/中国/89分/35mm/カラー/ドルビーSR/日本語字幕:加藤正純

提供:新星映画有限公司(香港)

配給・宣伝:フリーマン・オフィス

s-kizuna.jp



少女と老人の“絆”が周りの心を動かしてゆく切なくも温かい“いのち”の物語。

子供に対しての愛情やつながりが薄くなっている現代社会。さまざまな事件や問題が報じられ、殺伐としつつある今、血のつながりのない老人と少女を取り巻く世界を通して、血よりも濃い“絆”が存在することを描いた作品、それが『幸せの絆』である。本作は、親を亡くして一人ぼっちになった7歳の少女、小花が、拾われた老人の家で、老人の息子夫婦に辛い仕打ちを受けながらも、感謝の気持ちを絶やさず、老人との絆を深めていくことで、やがて息子夫婦たちの冷えた心に良心を呼び覚ましてゆく、感動のドラマとして描かれている。

『HERO／英雄』をも凌駕し、中国全土で大ヒットを記録！

製作費は200万元（約2,500万円）という低予算にも関わらず、山西省では当時大作として大ヒットしていた『HERO／英雄』を抜いて興行収入第一位に輝き、作品の噂は瞬く間に各地方大都市へ広まった。そして興行収入は2,000万元（約2億5千万円）を突破し、その年の中国国内映画の興行収入第7位を記録する、奇跡の口コミット映画となった。中国メディアに“大催涙弾”と称され、中国全土を感動の渦に巻き込んだ人間愛にあふれる



本作を手掛けたのは、今回が初監督という内モンゴル出身の女性ウーラン・ターナ。この作品の大ヒットによって、現在は本作のテレビ・シリーズ版を手がけている。また、もっとも重要な少女役を演じたチャン・イェンは、2000人の中からオーディションによって選ばれ、撮影時はわずか8歳という年齢でありながらも堂々たる演技を見せ、中国映画史上最年少で第27回大衆電影百花獎主演女優賞を受賞した。



常に感謝の気持ちを忘れない
健気な少女と貧しくとも心を満たす術を知っているおじいさんに心を打たれ
涙が止まりませんでした。
心の洗濯ができる超感動作です。

——— 小林綾子さん（女優）

物語

1980年代の末、中国・山西省の山間にある芍薬村に、孤児で里親の虐待に耐えられず逃げてきた7歳の少女、小花（チャン・イェン）が行き倒れていた。貧しい農村で自分たちが生きるのに精一杯な村人たちは、誰も引き取るうと手をあげなかったが、通りかかった一人のおじいさん（ティエン・チェンレン）が引き取る。おじいさんの優しさに、小花は一生懸命に答えよ



うと掃除や農作業を手伝うのだったが、おじいさんが一緒に暮らす一人息子の宝柱（ユー・ウェイジエ）とその妻・香草（ハオ・ヤン）は、自分たちに子供がなかなかできないことから二人に冷たく当たり、香草は小花を追い出そうとする。何度も繰り返される香草の仕打ちにめげず、怯えながらも小花は息子夫婦と仲良くなるうとするのだが……

幸せの絆

Warm Spring きずな

第27回大衆電影百花獎最優秀作品賞 第27回大衆電影百花獎主演女優賞（チャン・イェン）
第9回中国政府主催 華表獎優秀作品賞 第23回中国電影金鷄獎新人監督賞（ウーラン・ターナ）
第10回北京大學映画祭優秀兒童俳優賞 第10回平壤國際映画祭映画祭組織委員賞 あいち國際女性映画祭2005出品作品

脚本・監督：ウーラン・ターナ（烏蘭塔娜）

小花（シャオファ）……チャン・イェン（張妍） おじいさん……ティエン・チェンレン（田成仁） 香草（シャンツァオ）……ハオ・ヤン（郝洋） 宝柱〔バオチュウ〕……ユー・ウェイジエ（于傑杰）
2003年作品／中国／89分／35mm／カラー／ドルビーSR／日本語字幕：加藤正純 原題：暖春 Warm Spring

提供：新星映画有限公司（香港） 配給・宣伝：フリーマン・オフィス

s-kizuna.jp

3月1日(土)～14日(金)まで 涙と感動のアンコール・ロードショー！ ※入場者先着200名様に“涙のハンカチ”プレゼント

Cinema
ANGELICA
シネマ・アンジェリカ
03-5459-0581 www.gojuu.com
渋谷区道玄坂1-18-3 フジビル37 B1

交通
池袋駅 有楽町線 199m
渋谷駅 有楽町線 10分
有楽町線 池袋駅 199m
有楽町線 渋谷駅 10分
有楽町線 池袋駅 199m
有楽町線 渋谷駅 10分

上映時間／【連日】朝10：30より1回上映（詳しくは劇場まで）